

名古屋市 御中

名古屋城木造天守閣の昇降に関する
新技術の公募支援業務委託（令和3年度）

お打合せ資料【第26回】

令和3年11月24日

株式会社日本総合研究所

本日アジェンダ

日時：11月24日（水）09：30～11：00 ※オンライン会議

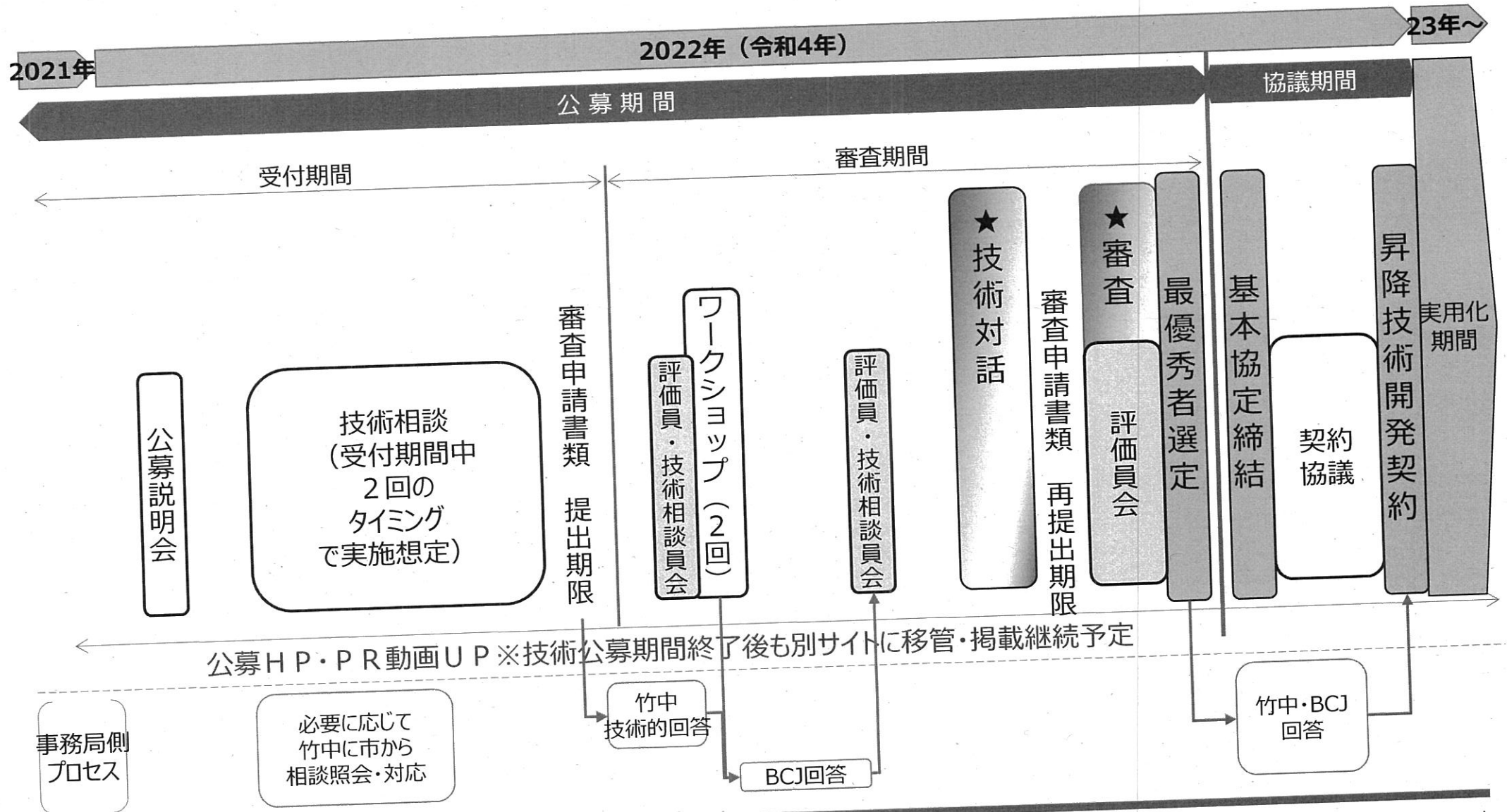
1. 名古屋市様からの情報共有
2. 公募開始～提案締切までの主要論点（進め方・ロジ関係）
3. 提案締切～最優秀者選定までの主要論点（進め方・ロジ関係）
4. 今後について
 1. 業務スケジュール確認
 2. 映像・HP製作
 3. 次回打ち合わせの議題について

1.名古屋市からの情報共有

名古屋市様

直近の議会動向等、
本事業に関わる貴市側動向をご教示ください。

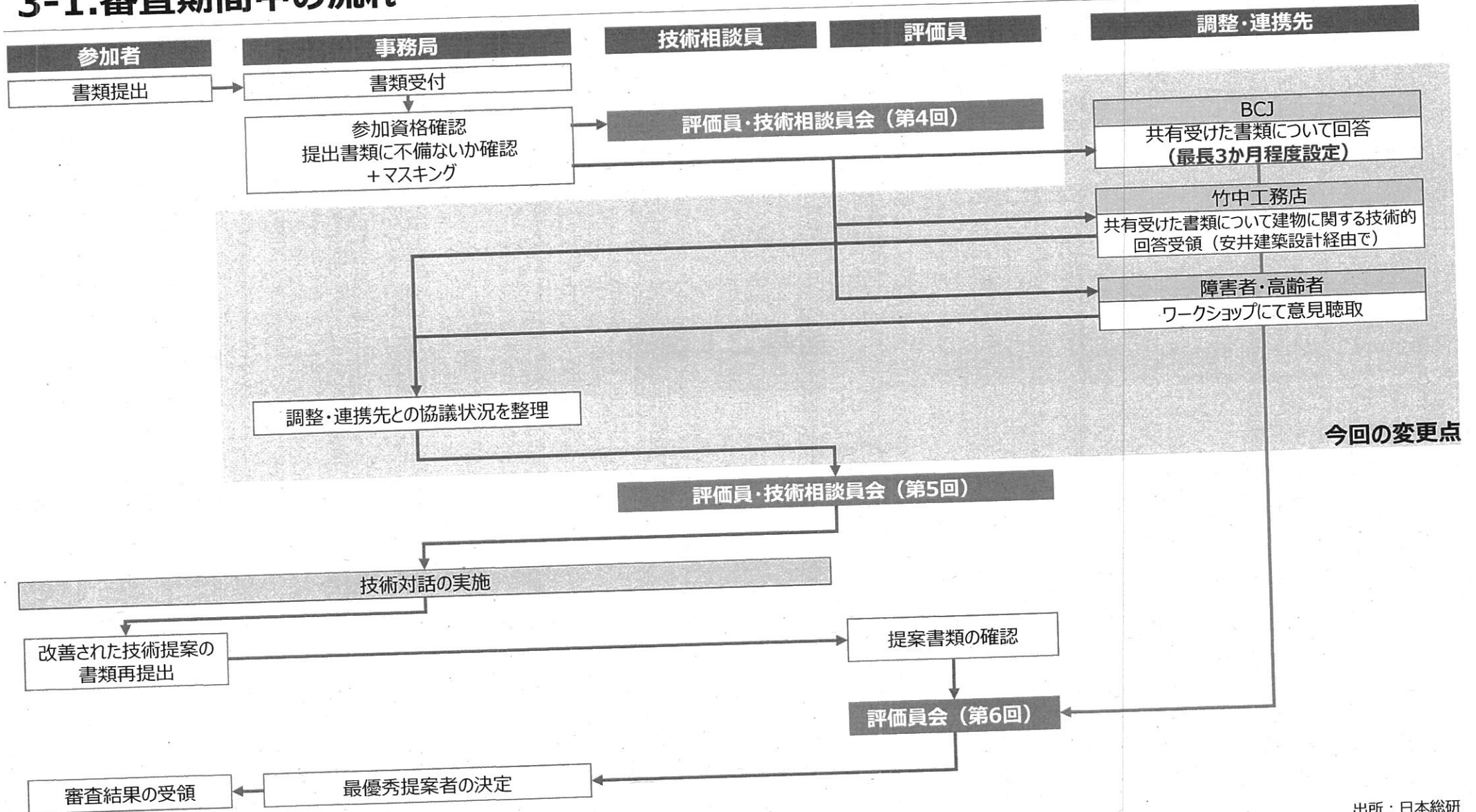
2-1. 技術公募スケジュール（評価員・技術相談員向け）



2-2.公募開始～提案締切までのスケジュール

別添1ご参照

3-1. 審査期間中の流れ



※評価員会、技術相談会の日程設定は、公募開始前後に実施することが望ましい。

出所：日本総研

3-2.提案締切～最優秀者選定までのスケジュール

別添2ご参照



3-3.障害者・高齢者向けワークショップの主要論点

- 前回打ち合わせを踏まえ、論点を整理した。

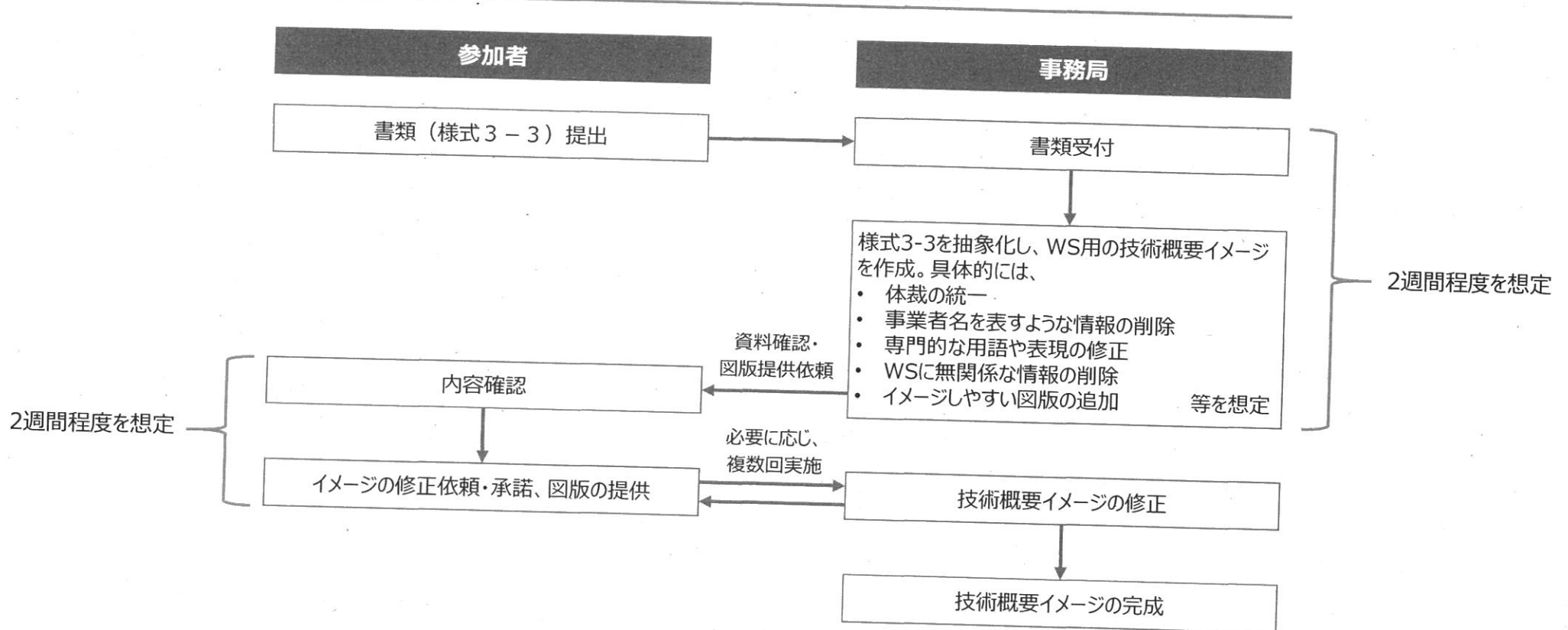
主要論点

対象者	✓ バリアフリーの恩恵を受けるべき障害者及び高齢者
実施の目的	✓ 各公募参加者の技術概要に対する、対象者の所感把握 = 各技術のバリアフリー対応に対する利用者目線からのネガティブチェック ✓ 技術提案をより良いものにするための意見交換
時期	✓ 要調整（2022年5月中旬以降・6月中旬ごろ？） ✓ 障害者と高齢者で2回に分けて実施。
実施形式	✓ 要調整
参加者の募集方法	✓ 貴市が関係団体に対して照会をかける ✓ 各団体からの参加人数の上限設定については要検討
配布資料	✓ 様式3-3（技術概要） → 技術概要イメージ（次項参照）
集客性の向上	✓ WS開催まで期間があることを踏まえ、頻繁に報告・相談に何うなど関係性の改善に努めること。 ✓ 関係性の改善が見込めない場合、報酬（金銭・物質的な報酬はNG）の付与についても要検討。（抱き合わせでイベント（講演会等）を開催する等）

3-3. 障害者・高齢者向けワークショップの事前準備

- 配布資料の作成プロセスは以下を想定する。
- 提案者数に応じて、作業負担が変化すること、参加者に資料の確認・図版提供依頼等が必要になることから、余裕を持った作業期間を確保する必要がある。

技術概要イメージの作成プロセス

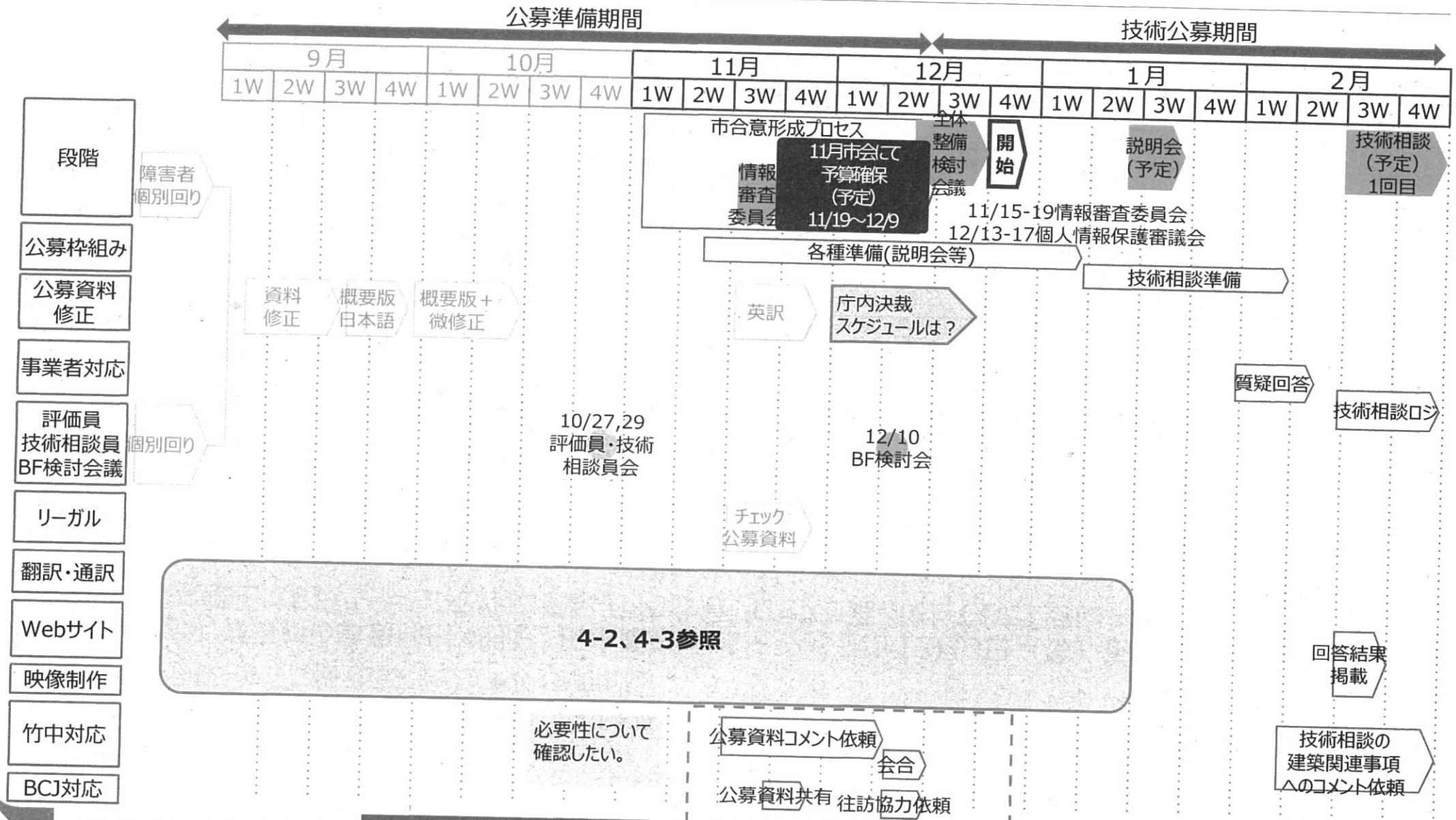


参考：ワークショップに関する情報収集結果

- ワークショップ等の実施方法としては、①対面実施、②WEB実施、③WEBグループ実施、④対面+WEB実施の4通りが考えられる。
- コロナ禍においても、十分な感染症対策を実施したうえで、対面でワークショップ等を開催している事例も存在する。

	①対面実施	②対面+WEB実施	③WEBグループ実施	④WEB実施
実施方法	参加者は、全て会場に集まり参加する。	対面で出席できる者だけ対面で参加、それ以外はWEBで参加する。	参加者をグループに分け、グループ毎に別々の会場に集めてWEBで実施する。	参加者は、個別にWEBで参加する。
感染症対策	△	○	○	◎
議論しやすさ	◎	△	○	△
参加しやすさ	○	◎	○	△
ロジ負担	○ 会場設営+感染対策	△ 会場設営+ 感染対策+WEB準備	△ 複数の会場設営+ 感染対策+WEB準備	◎ WEB準備
その他 留意事項	十分な感染症対策が必要 。体温測定、マスク着用、手指・設備（ドアノブ・マイク等）消毒、広い会場の確保、席間隔の確保、換気の実施等。（②、③についても同様）	主催者と参加者の議論を重視する場合に向く と考えられる。対面参加者とWEB参加者で議論できず、 温度差が生じやすい （参加者同士の議論が成立しづらい）。	参加者間の議論を重視する場合に向く と考えられる。ただし、グループ間の議論は難しい。	主催者と参加者の議論を重視する場合に向く と考えられる。 個人で通信環境を準備できない者は参加できない 。

4-1.業務スケジュール



次世代の国づくり

4-2.映像制作

- 公募説明動画について、メールやり取りにて、「1月中旬を締め切りとし、日本語版を複数回確認し、英語版は翻訳業者・ナレーターに任せるスケジュール」を作成。
- 19日（金）が資料の事務局FIX期限。日本語の仮ナレーション版が12月3日（金）前後に納品予定。こまめに大幅な修正はないバージョンを作成する。庁内合意プロセスを確認させていただきたい。

貴市のご確認スケジュール

日付	PR動画	日付	説明会動画
9月24日(金)	• 絵コンテFIX	11月8日 (月)	• 投影資料・ナレーションJRI案を送付
10月5日(火)	• 英語訳確認・FIX	11月19日 (金) まで	• 説明資料・ナレーションの作成
10月6日(水)～8日(金)	• 映像①(仮ナレーション)確認	12月1日 (水) ～3日 (金)	• 日本語仮ナレ版初稿確認
10月15日(金)～18日(月)	—	12月10日 (金)	• 英語訳初稿
10月20日(水)～22日(金)	• 映像②(仮ナレーション、英語版)確認	12月13日 (月) ～15日 (水)	• 日本語仮ナレ版第二稿
10月25日(月)		12月20日 (月)	• 本番・ナレーション収録
10月29日(金)	• 映像③(仮ナレーション、英語版)確認	1月4日 (火) ～6日 (木)	• 映像最終確認 (※修正なし前提)
11月3日(水)→11月16日 (火)	• ナレーション収録候補日	～1月13日 (水)	• 微修正の対応
11月19日(金)	• 本ナレ版の納品、最終チェック。	1月14日 (金)	• 納品

4-3.HP製作

ページ	項目	確認事項	対応必要性
共通	スケジュール・日程	今後の変更等も踏まえ要調整	必須
	フッター	「運営事務局：名古屋城総合事務所」とあるが表記ゆれ等問題ないか。	低
トップ	進捗状況	「最優秀者決定」とあるが「選定」としなくてよいか。	低
取組の説明	市長のあいさつ	元号を使用しているが、西暦としなくてよいか。（他の部分では西暦に統一されているため）	低
		「精神的基柱」とあるが、一般的には「支柱」か？	低
	特徴	バリアフリー協議会については公募資料等に記載がない団体になるが、問題ないか。	要確認
	評価員	グリズデイル・バリー ジョシュア氏の肩書に「インバウンド 利用者」とあるが、「利用者」の記載は公募資料等にはない記載だが、問題ないか。	要確認
	技術相談員	「利用者の目線に立てる識者」とあるが、「有識者」に統一しなくてよいか。	低
		「バリアフリーや機械工学や機械安全の専門家」とあるが、「バリアフリー」の専門家と呼べるような人材がいるか。（山田先生が該当するという理解でよいか）	低
		石川英司氏の肩書に「ICT技術 利用者」とあるが、「利用者」の記載は公募資料等にはない記載だが、問題ないか。	要確認
	事務局	他の箇所では、「運営事務局」等の記載も有るが問題ないか。	低
	天守閣整備事業について	他の箇所では、「名古屋城天守閣整備事業」等の記載も有るが問題ないか。	低
	Technology Competition	「jurors」を「Assesors」に修正。（逆の修正もあり得るか。）	必須
「Technical advisors」を「Technical Consultants」に修正。（逆の修正もあり得るか。）		必須	
募集内容	スケジュール・日程	今後の変更等も踏まえ要調整	必須
	公募に関する質問	「日本語・英語」とあるが、「日本語」のみに修正	必須
	応募方法	別紙において「導線」との記載があるが、一般的には「動線」か？	低
	Appendix 1: Use, specifications and data on the Step Nagoya	説明文が別紙3の内容となっている。	必須
	Appendix 3: Points to note in the preparation of reference and other materials	説明文が古いバージョンになっている。	必須

4-4.次回お打合せ

日時：12月8日（水）09：30～11：00 ※オンライン会議

1. 名古屋市様からの情報共有
2. 公募要項公表に向けた
 1. 業務スケジュール確認
 2. 映像・HP製作
 3. 公募要項等の直近修正点（確認）
 4. その他
3. 公募要項公表後の業務の進め方について
4. その他
 1. WSについて
5. 次回打ち合わせの議題について

